

タイトル
「子どもの権利相談室ハッピークローバー」が大学生とコラボで絵本を制作 市内保育園で読み聞かせを実施
概要 （発表内容を簡単に記入してください）
宗像市が設置している「子どもの権利相談室ハッピークローバー」が、市内の保育園児を対象に「こどもの権利」をテーマにした「読み聞かせ」を実施します。 「ハッピークローバー」は子ども本人や保護者の相談窓口として、子どもの権利に関する相談を受け付けています。これまで小中学校に相談ポストを設置するなど相談しやすい環境づくりを行ってきましたが、未就学児へのアプローチについては保護者へのリーフレット配布にとどまっており、子ども本人へ向けた啓発が課題でした。 今回、未就学児向けの絵本を福岡教育大学の大学生ボランティアと一緒に制作し、未就学児にも伝わりやすい「読み聞かせ」を行うことで、「悩みがあったら周りの大人に相談してもいい」というメッセージを子どもたちに伝えます。なお、読み聞かせには制作に関わった大学生も参加します。 今後は、市内の他の保育園・幼稚園へも実施対象を拡大し、「子どもの権利」の理解促進、子どもに優しい環境づくりをより一層目指していきます。
内容 （発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能）
＜絵本について＞ ■タイトル 「あなたのきもちきかせてよ」 ■制 作 むなかた子どもの権利相談室ハッピークローバー 福岡教育大 大学生ボランティア ■内 容 悩みを抱える動物たちが、自分の気持ちを伝えることで心が軽くなる様子を描き、気持ちを表現することの大切さと「話したくないことは話さなくていい」という、子どもの権利のひとつ「意見表明権」を表現。かわいいイラストと「あなたのきもちきかせてよ」という切り口で、未就学児に伝わりやすいように工夫。 ＜読み聞かせについて＞ ■日 程 3月2日（火）10:00～10:30 ■場 所 平等寺保育園（宗像市平等寺465-1） ■対 象 平等寺保育園 年長児クラス ■参 加 福岡教育大学生2名、子どもの権利相談員2名 ※子どもの権利相談室ハッピークローバー 平成25年に設置。小中学校に相談ポストを設置する「はぴくろのお手紙相談」や、子どもたちが元気になれる情報を発信する「Instagramでの啓発」、子どもたちの思いを聴いて社会へ発信する「子ども委員会」などの様々な活動を実施。 ※取材をご希望の際は、2月24日（金）17:00までに、担当者までご連絡ください。
本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先 （所属、担当者名、TEL）
宗像市子ども支援課 担当:萩野 連絡先:0940-36-1302